蒲郡市男女共同参画情報紙

はばたき

2025.01
第37号

特集

蒲郡市パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度へ拡充しました

男女共同参画推進事業報告
（令和６年１月～令和６年12月）

「スキルアップ講座 ～家族で学ぶ防災セミナー～」

「婚活応援イベント
恋がはじまる七夕／恋がはじまるクリスマス」

「高校生向け人権擁護講座」

「市民向け DV 理解ミニ講座」

令和6年度男女共同参画啓発事業
キャッチフレーズ・習字の入賞作品決定!

第３次蒲郡市男女共同参画プラン基本理念

**多様な個性を
生かした魅力のあるまち**

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
5 ジェンダー平等を実現しよう

バックナンバーをホームページ上で
見ることができます。
QRコードを読み込んでください。

特　集

蒲郡市パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度へ拡充しました

蒲郡市は、第３次蒲郡市男女共同参画プランの基本理念である「多様な個性を生かした魅力のあるまち」を目指しています。この理念のもと、誰もがお互いの違いを認め合い、希望に沿った生き方を選択できる社会を築いていくため、令和４年１月４日に「パートナーシップ宣誓制度」を導入しました。また、令和６年４月１日に新たにファミリーシップ宣誓制度を加え、「パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度」に拡充しました。

この制度は性的マイノリティの方をはじめ、様々な事情により婚姻制度を利用できず、生きづらさを抱えているお二人の、パートナーシップ及びファミリーシップを認証し、お二人がお互いを人生のパートナーとしていきいきと輝き活躍されることを応援するものです。

制度の導入により、市民や事業者の皆様に性的マイノリティの方などに対する理解が広がり、お互いの人権を尊重しながら共生できる社会、多様性が受け入れられる社会の実現を目指していきます。

パートナーシップとは

蒲郡市におけるパートナーシップの定義は「互いを人生のパートナーとし、日常生活において相互に協力し合うことを約束した二者の関係」としています。

蒲郡市でパートナーシップの宣誓をすることができる方は、同性パートナーに限らず、トランスジェンダー（身体の性と心の性が一致しない人）、バイセクシュアル（男性、女性の両方に魅力を感じる人）など、一方又は双方が性的マイノリティの方々や、様々な事情によって、婚姻制度を利用できず、生きづらさを抱えている事実婚の方々も対象としています。

ファミリーシップとは

蒲郡市におけるファミリーシップの定義は、「パートナーシップにある者の一方又は双方の子を始めとした近親者（３親等内の者に限る）その他市長が適当と認める者を含め、家族であることを約束した関係」としています。

※パートナーシップ･ファミリーシップの宣誓方法については、蒲郡市ホームページ「蒲郡市パートナーシップ･ファミリーシップ宣誓制度について」（記事 ID：2022104）をご覧ください。

愛知県ファミリーシップ宣誓制度について

令和６年４月１日より、愛知県は「愛知県ファミリーシップ宣誓制度」を開始しました。

様々な事情により婚姻することができない、互いを人生のパートナーとして認め合う二人及びその子を始めとした近親者等が、家族と約した関係であることを宣誓し、県がその宣誓を受理したことを証明する制度です。詳しくは≪愛知県ファミリーシップ宣誓制度≫で検索してください。

蒲郡市パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度の自治体間連携について

蒲郡市は、令和６年 12 月末時点で愛知県内 33 自治体との連携協定の他、全国 19 府県、150 市町計 169 自治体とのネットワーク規約に参加し、パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度の自治体間連携を行っています。

本連携により、連携自治体の間で転出・転入する場合には、手続が簡略化されます。

※転出元及び転入先の双方の自治体において宣誓制度の対象となる場合に限ります。

効力について

法的効力はありませんが、宣誓書受領証等を市や事業者の窓口で提示することで、婚姻関係と同様とみなし、家族と同等のサービスを受けられる場合があります。

蒲郡市で利用できる行政サービスは次の通りです。

その他、携帯電話の家族割など、民間事業者で受けられるサービスに関しては、事業者によって異なります。詳しくは各事業者にお問い合わせください。

宣誓をされた方が利用できる蒲郡市の行政サービス

行政サービス名	概要	担当課・連絡先
市営住宅の入居	市営住宅にパートナー（ファミリーを含む）と入居申請ができます。	建築住宅課 ☎ 0533-66-1132
住民票の続柄の選択	パートナーは、住民票の世帯主との続柄を「縁故者」とすることができます。	市民課 ☎ 0533-66-1110
介護保険にかかる各種申請	パートナー（ファミリーを含む）が代理で要介護認定等の申請をすることができます。	長寿課 ☎ 0533-66-1176
所得証明書、所得課税証明書、納税証明書、未納のない証明書の交付請求	同一世帯で生計を同じくしている同居のパートナーは、交付請求をすることができます。	税務課（税政担当） ☎ 0533-66-1115
個人市県民税課税資料の閲覧	同一世帯で生計を同じくしている同居のパートナーは、課税資料を代理で閲覧できます。	税務課（市民税担当） ☎ 0533-66-1116
罹災証明書の交付（火災を除く）	同一世帯のパートナーは、証明書を代理で申請できます。	税務課（固定資産税担当） ☎ 0533-66-1114
市民病院での外来・入院における同意	市民病院での外来・入院における同意 1.市民病院の外来診療または入院療養における医師からの説明。 2.診療や検査、手術、リハビリテーション等の医療行為全般に関する同意 3.入院の申込、面会及び医師からの症状の説明 4.出産の立会い 5.キーパーソン（緊急時の連絡先）としての登録	市民病院事務局医事課 ☎ 0533-66-2200
市民病院での診療記録等の開示	遺族または患者の判断能力に疑義が生じた場合におけるカルテ開示申請ができます。	市民病院事務局医事課 ☎ 0533-66-2200

相談窓口について

性的少数者の当事者の方や、周りの方などが相談できる窓口です

名称	電話番号・受付時間	対象者
愛知県にじいろ電話相談	0120-241-612（フリーダイヤル） 毎月第３月曜日 19：00 ～ 22：00	県内に在住・通勤・通学の性的少数者の当事者の方や、保護者や友人、学校、職場等の周りの方々。
よりそいホットライン（電話・FAX・SNS など）	0120-279-338（フリーダイヤル） 24 時間	性的指向や性自認に関しての悩みや、DV、性暴力などの相談、外国語（10か国語）による相談、暮らしでの困りごと、悩みなど。
つながるにじいろ on ライン（LINE）	https://sogie-j.org LINE 相談 HP から LINE の友達追加で相談。 相談曜日・時間は HP にて	性的指向や性自認、性別表現にかかわることや、家族の事、将来のことなど。 当事者の方以外でも相談可能。

男女共同参画推進事業報告

蒲郡市男女共同参画行政課題型協働委託事業

男女共同参画社会の実現に向けて、市民活動団体と市と協働で行う協働委託事業として、
蒲郡にじの会（代表 浅井 なお枝さん）と共にスキルアップ講座を開催しました。

☑〈スキルアップ講座〉～家族で学ぶ防災セミナー～

第１回「今日、意識・行動が変わる」　講　師：村崎正明氏

と　き：令和6年10月12日（土）参加者：23名

講師のボランティア活動体験による分かりやすい防災の必要性と心構えを学びました。蒲郡市の現状や防災意識を今まで以上に高める必要があることを痛感しました。この講義を聞いて、具体的にどんな行動を今から起こすか各自が考える機会となりました。

第２回「わが町を知り、災害に備える」　講　師：鈴木庸子氏

と　き：令和6年11月9日（土）参加者：19名

南海トラフ地震について、避難方法、停電などに対する対処方法を学びました。日ごろからできることとして、食料品ローリングストック方法を実践することが手軽に実践できる行動であると感じました。

避難所で役立つ防災グッズ、日用品などの紹介や、防災ポーチを実際に作って自分に必要なものが何かを知る機会となりました。

第３回「避難所での生活について考え備えよう」

講　師：村崎正明氏、鈴木庸子氏

と　き：令和6年11月23日（土）参加者：18名

避難時の行動、避難所での具体的な生活体験をしました。パーテーションの中に入って、実際の居住空間を体験したり、折りたたみベッドに実際に寝てみたりなど、リアルな体験をすることができました。

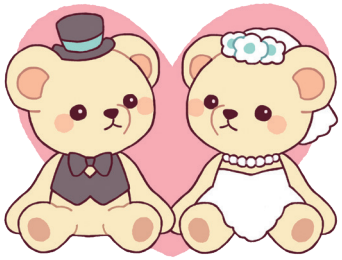
能登半島地震では、コロナウイルスがあっという間に蔓延したという説明を聞いて、多くの避難者と共に避難所で生活することの難しさを知りました。

☑婚活応援イベント【恋がはじまる七夕】/【恋がはじまるクリスマス】

令和６年７月７日（日）男女各 35 名／令和６年 12 月８日（日）男女各 36 名

蒲郡市制７０周年イベントとして大規模婚活イベントを実施しました。どちらのイベントも応募数を大きく上回る応募をいただきました。

【恋がはじまる七夕】では20代、30代の男女70名の方が参加されました。スマートフォンを使い、相手のプロフィールをチェックしながら全員と1対1で会話する時間を設けました。その後は自由に会話をしていただき、話した人の番号をビンゴカードに記入する形で埋め、それがビンゴの抽選券となるフリータイムを行いました。ビンゴの景品で飲食店のペアチケットなど、様々な賞品が当たり、名前を呼ばれた方は皆さん嬉しそうに受け取り、周りの参加者からも拍手が送られ、会場は大変盛り上がりました。



【恋がはじまるクリスマス】では30代、40代の男女72名の方が参加されました。当初は男女各20名の40名での募集でしたが、大変多くの申し込みがあり、定員を増員しての開催となりました。会場はクリスマスらしい飾りつけを行い、クリスマスソングが流れる中、男女各２名ずつの４人グループでの自己紹介タイムを設け、そのあとはフリータイムで気になった方とお話しができる時間を設けました。

気になった相手に「いいね」で通知を送ることができるシステムを用い、最後に自分の連絡先を送信し合いました。気になった人には何人でも送ることができ、多くの方が連絡先を交換し合っていました。

高校生向け人権擁護講座

「強みの活かし方」講座

とき・ところ：令和６年 11 月 25 日（月）　三谷水産高等学校　450名
講　師　：瀧﨑　優佳 氏　豊橋創造大学短期大学部
キャリアプランニング科　准教授

ポジティブ心理学とは、人間の幸福や強みに焦点を当て、より充実した人生を送るための方法を探求する心理学ですが、それを活用した自分の強みの活かし方を学びました。

VIA-IS という手法を使い、「親切心」や「創造性」などの自分の強みを発見するワークを行い、生徒一人ひとりが自分の強みに気づく機会となりました。

市民向け講座

「DV理解ミニ講座」

とき・ところ：令和６年 11 月 23 日（土）　中央小学校体育館　15名
講　師　：蒲郡市役所　DV相談窓口相談員

DVが問題と認識されるようになったこれまでの歴史や法律の経緯のほか、DVの形態にはどのようなものがあるかなど、基本的なことを学ぶことができました。

配偶者や恋人からの暴力は明白な人権侵害であることを知ってもらい、ひとりで悩まずに、相談することの重要性を知ることができました。蒲郡市にはDV相談窓口があるので、参加者の方へ知っていただく機会にもなりました。

男女共同参画講演会＆トークショー

講演会：「自分らしく生きるコツ」
トークショー：「毎日を明るく楽しく過ごすヒント」

とき・ところ：令和６年６月 29 日（土）蒲郡市民会館　中ホール　参加者 400 名
講　演　会：瀧﨑優佳（豊橋創造大学短期大学部 准教授）、トークショー：須田亜香里（タレント）

講演会ではアンコンシャス・バイアス、ワーク・ライフ・バランスなどのテーマで、ワークシートを使った参加型講演となりました。

「自分のことがどれくらい好きですか?」という問いに、絵に線を描いて回答をするなど、参加者の皆さんは熱心に取り組んでいました。他にクイズが出題され、病院での会話内容から外科医＝男性であるという思い込みに気づかされた方が多くいらっしゃる様子でした。無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）とは何なのかというお話から、多くの気づきを得ることができました。

トークショーでは元SKE48の須田亜香里さんにお話をしていただきました。

握手会での神対応が評判となり、握手会の女王と呼ばれていた須田さんですが、幼少期は写真に写ることや、人と話すことが苦手で、アイドルになりたいと思ったことは一度もなかったというお話に、会場からは驚きの声があがりました。それが何故アイドルとして活動できていたのかというと、須田さんは負けず嫌いな性格で、隣にいる人にできて自分にできないのは悔しい! という気持ちが根本にあり、また、自分には欲がある、というお話もされました。

人に好かれたい、明るい人だと思われたい、という欲がポジティブ思考に、そして周りの人も楽しい気分にさせられるようになったといいます。

今日一日がよくなかったとしても、それを否定せず、ダメだった自分のことも認めてあげること。そして翌日の自分はきっと今日より上手にやれる、と翌日の自分に期待をしてあげること。それが毎日を楽しく暮らしていくコツだと、明るい笑顔と共にお話しいただきました。

令和６年度男女共同参画啓発

キャッチフレーズ・習字入賞作品

蒲郡市では男女共同参画への意識向上と理解促進のために、キャッチフレーズ及び習字を市内小中学生から募集したところ、多くのご応募をいただきました。
選考の結果、各部門の入賞作品が決定し、それぞれ賞状と記念品を授与しました。

キャッチフレーズ

最優秀賞

自分の個性を愛して、あなたらしく、
みんなで輝く未来

形原中学校
サントス オードリーさん

優秀賞

あなたと私、
みんなの「らしく」を大切に

形原中学校　齋藤　唯華さん

優秀賞

みんなでなくそう思い込み、
一人一人が輝ける明るい未来のため

中部中学校　杉浦　磨虎斗さん

習字

中学生の部

最優秀賞

浦川愛梨さん

優秀賞

倉地脩矢さん

優秀賞

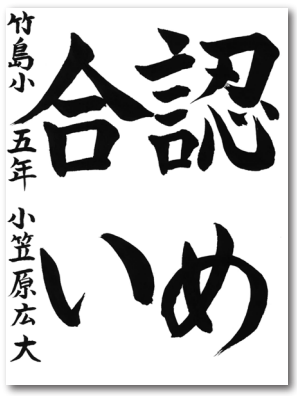
高島　葵さん

小学生の部

最優秀賞

小田柑奈さん

優秀賞



小笠原広大さん

優秀賞

足立奈々恵さん

蒲郡市男女共同参画情報誌「はばたき」vol.37
情報誌に関するご意見・ご感想をお寄せください。

発行・編集・問合せ先／蒲郡市協働まちづくり課
〒443-8601　蒲郡市旭町17番1号 TEL. 0533-66-1179　FAX. 0533-66-1196
E-mail: kyodo@city.gamagori.lg.jp